



# < 令和7年度 魚津市当初予算の概要 >

No.1

■一般会計：215億8,800万円（前年度比：+23億7,500万円 +12.4%）※過去最大規模

## <一般会計 歳入・歳出>

（単位：百万円）

| 区分       | R7当初   | R6当初   | 増減    |
|----------|--------|--------|-------|
| 歳入合計     | 21,588 | 19,213 | 2,375 |
| 市税       | 6,445  | 6,195  | 250   |
| 譲与税・交付金  | 1,452  | 1,631  | △ 179 |
| 地方交付税    | 3,720  | 3,500  | 220   |
| 国県補助金    | 5,346  | 4,149  | 1,197 |
| 市債       | 1,566  | 1,043  | 523   |
| 建設事業債    | 1,566  | 1,008  | 558   |
| 臨時財政対策債  | 0      | 35     | △ 35  |
| 寄附金      | 607    | 507    | 100   |
| 基金繰入金    | 1,057  | 867    | 190   |
| 財政調整基金   | 150    | 200    | △ 50  |
| 公共施設整備基金 | 220    | 100    | 120   |
| 地域づくり基金  | 500    | 400    | 100   |
| その他基金    | 187    | 167    | 20    |
| その他      | 1,395  | 1,322  | 73    |
| 歳出合計     | 21,588 | 19,213 | 2,375 |
| 人件費      | 3,075  | 2,817  | 258   |
| 扶助費      | 3,877  | 3,479  | 398   |
| 公債費      | 1,597  | 1,613  | △ 16  |
| 物件費      | 3,983  | 3,648  | 335   |
| 補助費等     | 2,681  | 2,512  | 169   |
| 繰出金      | 1,951  | 1,978  | △ 27  |
| 普通建設事業費  | 3,049  | 1,939  | 1,110 |
| 災害復旧費    | 33     | 36     | △ 2   |
| その他      | 1,342  | 1,192  | 150   |

（注）表示単位未満を四捨五入しているため、計が一致しない場合がある。

## 行政経営方針における重点項目

### <市民が主役のまちづくりの推進（市民まちづくり特別枠）> 合計：855百万円

※令和6年度3月補正（82百万円）を含めて937百万円  
多様な主体との連携により、地域の安全を確保し、市民が主役のまちづくりに向けた取組を推進

◇様々な自然災害に対応できる防災・減災対策の強化 合計：13百万円  
※令和6年度3月補正（82百万円）を含めて95百万円

◇若者をはじめとする多様な主体によるまちづくりと  
コミュニティの活性化の推進 合計：842百万円

### <総合計画の実現（重点施策）> 合計：2,070百万円

喫緊の課題である人口減少の克服と市内経済循環の活性化を図るため、第5次総合計画に掲げる重点施策に予算を重点的かつ優先的に配分

◇魅力あるしごとの創出と人材育成 合計：122百万円  
◇新たな人の流れの創出 合計：41百万円  
◇にぎわいある空間の創出 合計：636百万円  
◇安心・安全な暮らしの確保 合計：58百万円  
◇出会い・結婚・子育てへの支援と教育の充実 合計：626百万円  
◇誰もが健やかに暮らせる持続可能なまちづくり 合計：587百万円

◇歳入は、定額減税の終了による市税の増加、国税の増収による地方交付税の増加に加えて、大型建設事業の実施により国県補助金や市債が増加したほか、ふるさと納税や決算剰余金を積み立てた基金からの繰入金により必要な財源を確保

◇歳出は、コミュニティセンターや魚津駅前広場の整備等により普通建設事業費が増加したほか、小中学校タブレットの更新や新庁舎の基本設計などの物件費、社会保障の充実・安定に関連する扶助費も増加し、過去最大の予算規模

## <様々な自然災害に対応できる防災・減災対策の強化> 計 13,300千円 3月補正(82,000千円)を含めて95,300千円

### (新)避難所生活環境改善事業(3月補正)(82,000千円)

体育館などの指定避難所における環境改善のため、備蓄品(簡易ベッド、テント式パーテーション等)や移動式エアコンを購入するとともに、市内6箇所に簡易倉庫を整備する。※国の交付金を活用して3月補正に前倒し



簡易ベッド



テント式  
パーテーション



ラップ式トイレ



炊出し資機材



移動式エアコン



簡易倉庫

### (新)避難所生活体験事業 (500千円)

避難所生活や防災に関する知識を養うため、地元自主防災会や防災士連絡協議会等と協力し、体育館などの指定避難所で1泊2日の防災キャンプを実施する。

◆時期 令和7年夏～秋頃

◆対象 市内小学生及び保護者等

### (新)学校体育館空調整備事業 (3,200千円)

災害時に避難所となる学校体育館に空調設備を整備するにあたり、効果的な整備方法を検討するための調査を実施する。

◆対象 中学校2校の体育館

◆内容 ・断熱性能の状況把握  
・効果的な整備案の検討

### (新)災害情報把握事業 (600千円)

大規模災害発生時等に正確な被害状況を把握するため、インターネットやSNSの情報からAIの解析等によって信頼性の高い情報を絞り込んで取得できる危機管理情報サービス「Spectee Pro(スペクティプロ)」を導入する。

◆平時においても鉄道運休、交通事故、渋滞、火災情報等の取得に活用

### (新)総合流域防災事業 (9,000千円)

市民の安心・安全な暮らしを確保するため、中小河川での氾濫状況を想定した新たな洪水ハザードマップを作成する。

◆2級河川に加え中小河川の氾濫想定を追加

2級河川:早月川 角川 鴨川 片貝川 布施川  
中小河川:小川寺川 坊田川 大壺川 入川

## <若者をはじめとする多様な主体によるまちづくりとコミュニティ活性化の推進> 計 841,880千円

### (新)(仮称)魚津観光まちづくり株式会社支援事業(46,267千円)

地域住民や企業、行政が連携して地域資源や専門の人材を最大限に活用し、地域が一体となった観光地域づくりや魅力的なまちづくりを推進するため、令和7年度に設立予定の「(仮称)魚津観光まちづくり株式会社」の運営を支援する。

◆観光振興 観光マネジメント、マーケティング調査・分析、観光コンテンツ開発  
プロモーション活動、地域ブランド化支援 他

◆まちづくり 創業者等支援、空き店舗等に関する情報発信、賑わい創出事業支援  
人材育成セミナー開催、産業観光 他

### (拡)(仮称)上野方地域複合施設 整備事業(681,180千円)

上野方小学校跡地を活用し、上野方コミュニティセンターを核とした複合施設(地域福祉拠点施設・消防団詰所を集約)を整備する。

◆令和7年度 建築工事、外構1期工事

◆令和8年度 外構2期工事、供用開始

### (新)松倉コミュニティセンター 整備事業(30,000千円)

松倉小学校跡地を活用し、防災機能、松倉城跡などの歴史顕彰機能を備えた松倉コミュニティセンターを整備する。

◆令和7年度 基本設計・実施設計

◆令和8年度 建築工事

◆令和9年度 外構工事、供用開始

### (新)魚津城跡試掘調査事業 (7,491千円)

大町コミュニティセンターの整備に向けて、遺跡の遺存状況や範囲を確認するため、試掘調査を実施する。

◆調査範囲 約2,500㎡

(旧校舎の一部及びプール解体部分)

### (拡)みんなが遊べる・みんなが育てる 遊び場づくりプロジェクト(6,000千円)

みらパーク(魚津総合公園)や水族館、ミラージュランドを含めた公園全体の賑わい創出に向け、若者や子育て世帯などを対象とした様々なイベントを開催する。

### (継)まちづくり交付金事業(67,363千円)

地域課題解決や地域活性化の取組みについて、地域振興会がそれぞれの特性に応じた幅広い活動を行えるよう、まちづくり交付金を交付する。

### (拡)議会だよりの充実(3,579千円)

市民に開かれた議会の実現への取組の一環として、議会だよりのデザインや構成を刷新する。

◆表紙・裏表紙のカラー化等

# <総合計画の実現（重点施策）>

No.3

## <①魅力あるしごとの創出と人材育成> 計 122,253千円

様々な分野における多様な働く場の創出と  
活力ある産業・人材の育成に取り組みます。



|                           |           |
|---------------------------|-----------|
| (新) 産業用地整備促進事業            | 3,245千円   |
| (新) (仮称) 魚津市企業誘致推進協議会支援事業 | 2,230千円   |
| (新) 「介護の仕事」魅力発信事業         | 378千円     |
| (新) 市内小学生企業等訪問・体験事業       | 300千円     |
| (継) 経田漁港再整備事業             | 116,100千円 |

## <②新たな人の流れの創出> 計 41,472千円

観光振興や多様な交流による関係人口の創出と  
移住・定住を推進します。



|                                 |          |
|---------------------------------|----------|
| (拡) 魚津まつり応援団事業                  | 4,585千円  |
| (新) 魚津市一次産業ワーケーション事業            | 1,739千円  |
| (新) うおづ親子第2のふるさとづくりプロジェクト       | 863千円    |
| (継) ほどよい田舎で働く×暮らす×つながる@ワーホリ魚津事業 | 2,185千円  |
| (継) 子育て新婚世帯住宅取得支援事業             | 32,100千円 |

## <③にぎわいある空間の創出> 計 636,289千円

中心市街地の都市機能の向上と特色ある地域資源を  
活用したにぎわいの創出に取り組みます。



|                                           |               |
|-------------------------------------------|---------------|
| (拡) 魚津駅前広場整備事業                            | 581,570千円     |
| (新) 旧十二銀行魚津支店倉庫（米倉）取得・整備事業                | 45,469千円      |
| (新) 旧十二銀行魚津支店事務所・土蔵等調査事業                  | 1,940千円       |
| (新) 魚津水族館整備検討事業                           | 5,833千円       |
| (新) 都市デザインコンペシンポジウム事業                     | 985千円         |
| (新) 図書館開館20周年記念事業                         | 492千円         |
| (新) (仮称) 魚津観光まちづくり株式会社支援事業 ※再掲 (46,267千円) |               |
| (拡) みんなが遊べる・みんなが育てる遊び場づくりプロジェクト           | ※再掲 (6,000千円) |

## <④安心・安全な暮らしの確保> 計 57,675千円

災害に強いまちづくりと日常生活の安全確保に向けた  
取組を進めます。



|                          |          |
|--------------------------|----------|
| (拡) 重層的支援体制整備事業          | 25,313千円 |
| (拡) 带状疱疹予防接種事業           | 17,772千円 |
| (拡) 木造住宅耐震改修支援事業         | 5,600千円  |
| (拡) クマ被害対策事業             | 1,200千円  |
| (新) 固定電話による災害時緊急情報配信サービス | 790千円    |
| (継) 100円空き家利活用支援事業       | 7,000千円  |

## <⑤出会い・結婚・子育てへの支援と教育の充実> 計 625,563千円

出会いから結婚・子育てまで切れ目のない支援と教育の  
充実による「こどもまんなか社会」の実現を目指します。



|                          |           |
|--------------------------|-----------|
| (新) 私立認定こども園施設整備補助事業     | 337,305千円 |
| (新) 小中学校タブレット更新事業        | 141,515千円 |
| (新) 放課後児童クラブ新設（清流小学校区）事業 | 10,021千円  |
| (新) 未就学児インフルエンザ予防接種助成事業  | 5,226千円   |
| (新) 幼保小接続事業              | 3,780千円   |
| (新) 1か月児健診事業・5歳児健診事業     | 2,020千円   |
| (新) 障害児通所支援利用者負担等無償化事業   | 1,300千円   |
| (新) こども家庭センター事業          | 739千円     |
| (新) 官民連携結婚サポート事業         | 495千円     |
| (継) 保育料無償化事業             | 93,929千円  |
| (継) 校内教育支援センター（すまいる）運営事業 | 14,833千円  |
| (継) おうちで育児応援事業           | 14,400千円  |

## <⑥誰もが健やかに暮らせる持続可能なまちづくり> 計 587,351千円

誰もが取り残されることなく健康で心豊かに暮らせる  
持続可能なまちづくりを推進します。

|                            |           |
|----------------------------|-----------|
| (拡) 新庁舎整備事業                | 134,140千円 |
| (新) 戦後80年記念（仮称）「平和祈念碑」建立事業 | 4,000千円   |
| (新) 常設資源物ステーション拠点整備事業      | 2,330千円   |
| (継) ゼロカーボン重点対策加速化事業        | 379,943千円 |
| (継) 公共施設LED化事業             | 60,546千円  |
| (継) センサーを活用した通学路安全確保事業     | 6,392千円   |

## <令和7年度当初予算における財源対策の概要>

### ①以下の要因により負担増（前年度比・一般財源ベース）

- ・定額減税終了による地方特例交付金の減 2.0億円
  - ・人件費の増（給与引き上げ、共済負担金の増等） 2.1億円
  - ・特別枠・重点施策（新規・拡充分） 5.3億円
- 計 9.4億円

### ②以下により負担増分を解消（前年度比・一般財源ベース）

- ・市税の増（定額減税終了による復元等） 2.5億円
  - ・地方交付税・交付金等の増 2.1億円
  - ・基金の活用 1.9億円  
（地域づくり推進事業基金、公共施設整備基金）
  - ・行財政改革の取組 2.9億円
- 計 9.4億円

【参考：行財政改革の取組効果】（単位：百万円）

| 区分        | R7削減額 | 備考                |
|-----------|-------|-------------------|
| ①投資的経費の抑制 | 7     | 国補正予算における有利な財源の活用 |
| ②事務事業の見直し | 283   | 事業の終了・廃止・減額       |
| 合計        | 290   |                   |

- ◇令和7年度においても、中期財政計画を踏まえ、事務事業の見直しなど行財政改革の取組を継続的に実施
- ◇スクラップ・アンド・ビルドの徹底により財源を確保のうえ、特別枠や重点施策における新規事業等の財源に活用

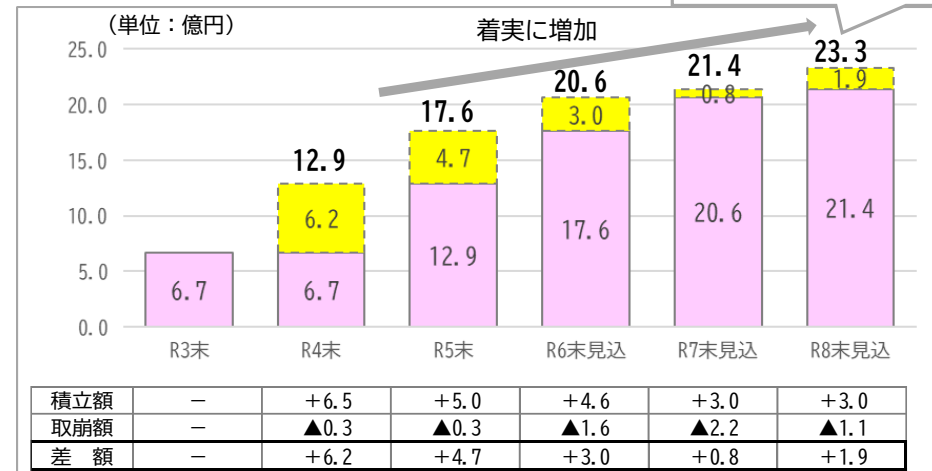
## <基金年度末残高の推移>

（単位：億円）

| 区分      | R2末  | R3末  | R4末  | R5末  | R6末見込 | R7末見込 |
|---------|------|------|------|------|-------|-------|
| 財政調整基金  | 6.6  | 8.6  | 10.6 | 12.6 | 12.1  | 10.6  |
| 減債基金    | 0.3  | 5.3  | 4.7  | 4.5  | 4.7   | 3.7   |
| 公共施設基金  | 4.7  | 6.7  | 12.9 | 17.6 | 20.6  | 21.4  |
| 地域づくり基金 | 2.5  | 4.1  | 6.4  | 6.0  | 7.0   | 5.0   |
| その他基金   | 5.7  | 5.9  | 6.0  | 5.6  | 5.8   | 5.1   |
| 合計      | 19.8 | 30.6 | 40.6 | 46.3 | 50.2  | 45.8  |

## <公共施設整備基金への積立イメージ>

R8年度末までに  
残高20億円以上を目指す



※R7以降の積立額及び取崩額は、中期財政計画等に基づく現時点での見込額（基金への積立では、決算剰余金等を活用し、補正予算での計上を想定）

- ◇令和6年度3月補正で決算剰余金1.5億円を財政調整基金に積み立てたうえで、令和7年度に同額を取り崩すが、適正な水準の残高（10億円超）は維持
- ◇引き続き中期財政計画に基づき公共施設整備基金への計画的な積立を行い、新庁舎やコミュニティセンター等の整備に備えて財政基盤を強化